

副学長	学生課長	学生支援GL	学生支援グループ
-----	------	--------	----------

平成 年 月 日

副学長 殿

提出者氏名： _____

夜 間 残 留 許 可 願

下記のとおり許可願います。

日 時	月 日 () 午後 10 時から翌日の午前 7 時まで		
場所 (建物及び部屋名)			
目的及び理由 (詳細に記入)			
夜 間 残 留 申 請 者	団体名：	人数： 名 (男： 名、女： 名)	
	氏名： 学年：	氏名： 学年：	
	学籍番号： 専攻：	学籍番号： 専攻：	
	携帯電話：	携帯電話：	
	氏名： 学年：	氏名： 学年：	
学籍番号： 専攻：	学籍番号： 専攻：		
携帯電話：	携帯電話：		
氏名： 学年：	氏名： 学年：		
学籍番号： 専攻：	学籍番号： 専攻：		
携帯電話：	携帯電話：		
氏名： 学年：	氏名： 学年：		
学籍番号： 専攻：	学籍番号： 専攻：		
携帯電話：	携帯電話：		
指導教員許可	指導教員名 (自署押印)：		⑩
	緊急連絡先 (電話)		

学生課処理 警務員室への連絡

注意事項：

1. 夜間残留とは、午後 10 時の閉門以降、翌日の午前 7 時の開門まで学内に残留し、研究等に従事することをいう。なお、夜間施設のため午後 10 時までに入室すること。
2. 「目的及び理由」欄には、やむを得ず夜間残留し研究等に従事しなければならない目的及び理由を詳しく記入すること。(必要と認められる内容でなければ許可しない。)
3. この許可願は、必要やむを得ない場合のみ許可することから、夜間残留する 1ヶ月前までに提出すること。
4. 許可された場合は、許可証を夜間残留する部屋の入口に貼り付けておくこと。
5. 夜間残留時には学生証を常に携帯し、警備員等の求めに応じて呈示すること。
6. 事故防止のため、1名での夜間残留は許可しない。

夜間残留許可証

下記の者の残留を許可する。

日 時	月 日 () 午後 10 時から翌日の午前 7 時まで		
場所 (建物及び部屋名)			
目的及び理由			
夜 間 残 留 申 請 者	団体名 :	人数 : 名 (男 : 名、女 : 名)	
	氏名 : 学年 :	氏名 : 学年 :	学籍番号 : 専攻 :
	氏名 : 学年 :	氏名 : 学年 :	学籍番号 : 専攻 :
	氏名 : 学年 :	氏名 : 学年 :	学籍番号 : 専攻 :
	氏名 : 学年 :	氏名 : 学年 :	学籍番号 : 専攻 :

指導教員 :	緊急連絡先 :
--------	---------

※学生課許可印	
---------	--

注意事項 :

1. 夜間残留とは、午後 10 時の閉門以降、翌日の午前 7 時の開門まで学内に残留し、研究等に從事することをいう。なお、夜間施錠のため午後 10 時までに入室すること。
2. 午後 10 時閉門以降、翌日の午前 7 時の開門まで、構内への出入りはしないこと。
3. この許可証は、夜間残留する部屋の入口など分かりやすいところに貼り付けておくこと。
4. 夜間残留時には学生証を常に携帯し、警備員等の求めに応じて呈示すること。
5. 盗難や火災などの事故防止に留意すること。
6. 男女同室での就寝及び夜間残留中の飲酒は厳禁とする。